

HSCTの臨床現場で活用できるHLAの知識とその最新情報 #3

ミスマッチドナー選択の考え方

造血幹細胞移植（HSCT）においてHLA関連検査は重要な検査項目の一つです。ヒト遺伝子の中で最も多様性のあるHLAを造血幹細胞移植の臨床現場ではどのように解釈し、活用していくべきなのか？まだまだ明らかな答えがあるわけではありません。しかし現在の状況を理解し、少しでも新たな知見を臨床に応用していくことが重要と我々は考えております。

昨今では次世代シーケンサー（NGS）によるHLAタイピングが患者様およびドナーの検査に導入されております。また、抗体検査もより精度を増してきており、DSA（Donor Specific Antibody: ドナー特異的抗体）をエピトープレベルで捉えることでより正確な抗体検査が実現しつつあります。

本講演会では全5回シリーズの講演を通して、HLAの重要性やNGS導入によるその臨床への活用を議論していきます。造血幹細胞移植の臨床現場で活用いただけるHLAの知識と最新情報をお届けします。皆様のご参加をお待ちしております。

第3回講演会のテーマは「ミスマッチドナー選択の考え方」です。
本講演会のご自宅や職場から自由にご参加できるWeb形式での開催です。
ご視聴いただいている皆様からのご質問もお受けします。

日時	2022年1月25日（火） 18:30 – 19:15 講演会の後半 19:00 – 19:15 にHLA講座「HLAエピトープ」を予定しています
実施形式	オンライン（Zoom Webinar）形式
講演者	高橋 聡 先生（東京大学医科学研究所 特任教授）
内容（予定）	・ ミスマッチドナー選択の基礎知識 ・ ミスマッチドナー選択
座長	横沢 佑弥（株式会社ベリタス 技術グループ）
参加申し込み	https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_E6xWtKOtSZKjHQGLp5et6w または 右のQRコードからアクセスしてください



皆様のご参加を心よりお待ちしております。

